

からだと病気を知るために

患者図書室のつくりかた



山口直比古
東邦大学医学メディアセンター
naohiko@med.toho-u.ac.jp

患者図書室のめざすもの（目的）

- 自分のからだや病気についての正しい知識を身につけるためのおてつだい
 - 健康情報リテラシーを身につける
- 医療者の説明を理解するためのおてつだい
 - インフォームドコンセントの支援
- 自分の治療方法を定めるためのおてつだい
 - 患者の自己決定を助ける
- くつろぎの時間をすごすための、娯楽的な本の提供

患者図書室に必要なものは

- 場所
 - 本などの置いてある場所
- 人
 - 情報探しのおてつだいをする人
 - 専門の図書館員だといいですね
- もの
 - 情報源となる本やパンフレット
 - インターネットで調べらる設備

場所は本当に必要なの？

- ブックトラッカー一台でも始められます
 - 曜日や時間を決めて、会議室などで図書室を開設した病院もあります
 - ロビーや廊下の片隅に本箱を置いて、開設することもできます
- 医師のための図書室の一隅に開設した病院もあります
- でも、50～80㎡の、専用の場所が確保できるとなおいいですね



浜松赤十字病院は、毎週金曜日の午後には会議室を利用して開設しました



図書室を作るための特別なスペースが無い場合には、外来待合などのオープンスペースに書架を置いて開設するのもよい

オープンスペースでの開設例

- ・亀田総合病院
- ・慶応大学病院

など

- 利点は
- ・既存のスペースを利用
 - ・利用しやすい

- 問題点としては
- ・管理上目が行き届きにくい（紛失や汚損など）
 - ・騒音などうるさい



亀田総合病院の例

医師向けの医学図書室を患者図書室と併設すると、利用面でもサービス面でも相互に利点を生かせる


併設例
 ・高知県立医療センター
 ・京都南病院
 ・岩手県立中央病院 など



高知県立医療センターなるほどライブラリー

狭くとも、ともかく始めることが大切

東京医科大学では、元の看護専門学校校の控え室の一部を間仕切りして、15㎡のスペースを確保し、600冊ほどの本と、インターネットにつながるパソコン1台、閲覧生2席で、ともかく開設しました。ちいさいながらコピー機も用意しています。



人は要です


- 場所は無くとも、人はいなければサービスができません
- 人（担当者）がやることは
 - 提供する資料を選ぶこと（選書といいます）
 - これには、知識と経験とセンスが必要です
 - 患者さんの情報探しのおてつだいをします
 - これには医学用語（病気の名前など）の知識と、資料についての知識が必要です

サービスを充実させるために


- 担当者（司書という専門の職員）を置くことが成功の秘訣です
 - 資料選びとサービスの最前線を担当します
 - 医師のための図書室があるなら、その担当者に協力してもらうこともできます
- ボランティアさんの協力も得られると、よりいっそうサービスが充実します
 - 病院のボランティアさんの中には図書室に興味をお持ちの方もいらっしゃるでしょう

もの（情報）の種類

- しろうとでも理解できるよう、やさしく書かれた医学書
- 専門的な情報も得られる、医学専門書
- 健康情報雑誌



- パンフレットは持ち帰れるし、よく利用される資料です
- インターネットで情報探しのできるパソコン
- 病院や患者会の情報もよく利用されます



本を選ぶ

- 最近では、患者さんや市民のためにやさしく書かれた医学書が数多く出版されています。
- 本選びには次のサイトが役に立ちます。日本図書館協会の健康情報委員会が中心となり作成しましたが、2007年版ですので少し古いのが残念です。

・公共図書館のための「健康情報の本」選定ノート

URL <http://booklog.jp/users/kenkojoho/>

どうやって患者図書室をつくるの？

- まず、組織づくりを
 - 病院長を委員長とする運営委員会を組織し、病院内での組織的位置と責任の明確化を
 - 運営委員会は、医師、技師、看護師、事務などの各セクションから参加してもらう
- 次には予算の確保を
 - 資料（医学書など）を購入するには、最低年間30万円くらいの予算が確保できるといいですね

癒しの場としての患者図書室

- 入院されている患者さんや、待ち時間の長い患者さんには、気持ちの安らげる場所も必要です
 - BGMを流したり、絵を飾ったり、鉢植えを置いたり、工夫はいくらでもできますね
- 広さに余裕があれば、小説などを置いて貸し出しサービスをすることもできます
- 絵本やおもちゃを置くと、小さな子供さんはよろこびます

- 下記の団体でもお手伝いをしています
 - 全国患者図書サービス連絡会
<http://kanjatoshio.jp/index.html>
 - 日本病院ライブラリー協会患者図書室支援事業
<http://jhla.org/kanjiva/>
 - いいなステーション
<http://www.e7station.com/>

ご遠慮なく、ご相談ください

